

1 Microsoft 社は、Microsoft Hyper-V 環境に対応したエージェントレス バックアップを推奨

ハイパーバイザーがエージェントレスを目的に開発されたということだけでなく、仮想マシンを個別にバックアップする手法に比べ、エージェントレスバックアップでリソース消費を削減できます。

2 Hyper-V ホスト全体を復元

Windows PEベースの復元環境を作成できるので、予期しないシステム障害発生時のリカバリーやハードウェアの移行も簡単に行えます。

3 仮想マシン間の重複データを排除して消費容量を大幅に節約

ActiveImage Protectorに搭載された重複排除圧縮機能を使えば、保存先の消費容量を50%まで節約できます。保存先の消費容量の削減やバックアップ/復元処理時間短縮という観点からも、ネットジャパンのActiveImage Protectorはベストソリューションです。

4 数秒でファイル/フォルダーを復元

ホスト全体のバックアップから、仮想マシンの情報を取り出すことができます。

5 単一もしくは複数の仮想マシンをリストア

ReZoom it! 機能を使えば、Hyper-Vホスト全体を一括で取得したバックアップイメージに含まれる仮想マシンを個別で抽出、リストアできます。

また、ReZoom it!ライブにより、ReZoom it!のリストア開始と同時に仮想マシンを起動して、すぐにそのマシンを使えるようにします。

6 オフサイト / クラウド上へバックアップをレプリケート

ActiveImage Protector を使えば、大切なデータやシステムのバックアップをオンサイト、オフサイトに保存して保護することができます。

7 柔軟なバックアップと復元

バックアップタスクをスケジューリングして(最短5分毎)定期的に行うことでリカバリーポイントを確保できます。

復元時にはリカバリーポイントを指定して復元できます(例えば、仮想マシンをマルウェア感染前のリカバリーポイントに戻すことが可能)。

8 インストールや設定が簡単

簡単な操作で Microsoft Hyper-V ホスト上にインストールして、1つのバックアップタスクで仮想マシン全体を自動的にバックアップするよう設定できます。

9 クラスタ共有ボリューム(CSV)にも対応

ハイパーバイザーのバージョンに依存せず、フェールオーバークラスタ環境の仮想マシンをバックアップできます。

10 Hyper-Vの仮想環境に最適化されたソフトウェア

ActiveImage Protector for Hyper-V Enterpriseは、Microsoft Hyper-V の仮想環境に最適化されたバックアップソリューションとして開発されました。

ActiveImage Protector for Hyper-V Enterprise は、Microsoft の仮想化技術や VSS を使用した信頼性の高いエージェントレスバックアップを実現します。

また、Hyper-V ホスト上で稼働中のすべての仮想マシン、仮想マシン上で実行中のすべてのアプリケーション、Microsoft Exchange、SQL、SharePoint、その他の VSS 対応アプリケーションを、丸ごとバックアップできます。

サポートするシステム

Hyper-V が構成された Windows 2008 / R2、Windows 2012 / R2、Windows 2016